

共同獣医学部学術セミナー

演題：野生動物における法獣医学研究

講師：牛根 奈々（共同獣医学部 One Welfare教育研究センター）

開催日時：2024年4月10日（水） 14:00-15:00

場所：iCOVER 101室

講演要旨：法獣医学は、法律に該当する動物の事例について、獣医学的な調査や鑑定を行うための学術分野である。法獣医学の特徴の一つは、獣医学分野をはじめとする様々な分野の知識と技術を駆使して、問題解決を図る点にあり、各分野の専門家との協力・連携が欠かせない。近年は、該当する現行法がない事例も存在するため、「法律に必ず関連する動物の事例」というよりも、One Welfare（ワン ウェルフェア）の概念を反映させた「動物とヒトの健康や福祉を脅かす事例」が本学術分野の対象とされている。

One WelfareはOne Health（ワンヘルス）と密接に関連する概念であるが、その意味合いは異なり、ヒト・動物・環境の相互作用に着目し、重点が置かれている。このような特徴からOne Welfareの対象となる範囲は広く多岐に及ぶことになる。例えば、新型コロナウイルス感染症などの人獣共通感染症、ポリ塩化ビフェニルや鉛などの環境汚染物質、動物園動物・実験動物・産業動物の環境エンリッチメント、動物の密猟・密輸、そして多頭飼育崩壊をはじめとする動物虐待が、One Welfareすなわち、法獣医学の対象として取り組まれている。

本セミナーでは、発表者が取り組んできた野生動物における法獣医学研究について紹介し、新たな学術分野である法獣医学、One HealthならびにOne Welfareを解説する。

問合せ先：西垣一男（感染症学研究室 内線5829）